



11月11日（日）～12日（月）、本部2018政策フォーラムが開催されました。仙台地本からは郡山支部が「働きがいがある職場の創造と実現」をテーマに、より良いローカル線を残す為に新白河駅での乗り換えの発生事象や、車両運用で課題がある設備等の改善で利用者の目線に立った提言を行いました。また、「原因究明・技術継承を通じた安全確立」をテーマに、左沢線営業所分会からは国際鉄道安全会議で発表した内容で、本人の証書をもとに原因究明し、ヒューマンファクターの視点に基づき分析した鉄道員としてあるべき姿を追求した内容を提言しました。



本部政策フォーラム開催